

地域のささえあい通信

北区第2地域包括支援センターエリア
(麻生、太平百合が原、篠路茨戸、拓北・あいの里)

2020.9
第12号



北区生活支援推進連絡会が開かれました

令和2年8月28日(金)、今年度第1回目の北区生活支援推進連絡会が開催されました。今回のテーマは、「コロナ禍における高齢者の生活支援ニーズとその対応について」とし、参加された方々からご意見をいただきました。共通していたのは、皆繋がりを求めているということでした。ウェブを使い、サロンや介護予防に取り組み始めた団体があったり、施設利用、生活支援ボランティア活動の活動再開等、悩まながらも、孤立する人や自粛による体力気力低下を防ごうと動いていらっしゃる現状を知ることができました。反面、お悩みもお聞きすることができ、今何が求められているのかを、しっかり受け止め、秋以降の活動に活かしていこうと思います。



地域の今～新しい生活様式で変わる福祉活動～

飲食店やオフィス、学校や公共施設、そして家庭内でも、感染予防対策を取り入れた新しい生活様式が求められています。地域のために、工夫をしながら活動されている取り組みの事例をご紹介します。

事例① 《太平百合が原地区》「スマホ相談」

太平百合が原まちづくりセンターでは、スマートフォンは持っているけど、イマイチ使い方が分からないままだったり、もしもの時に備えて防災に関する情報を知りたいけど、どうしたらいいのかなど、ちょっとした疑問にお応えしています。毎週水曜日13時半～15時まで、まちづくりセンターの職員さんが対応してくれます。(要予約011-771-9180)

「教室」ではありませんので、肩ひじ張らず、分からないことを気軽に聞いてみると、思いがけず、世界が広がるかもしれませんね!!



事例② 《麻生地区》麻生キッチンリあん*こども食堂の「お弁当配布」

- 麻生地区のコミュニティカフェ「麻生キッチンリあん」では、毎月こども食堂を開催していますが、顔を合わせたの食堂形式での実施は当分見送っており、その代わりに予約制でお弁当の配付を実施しています。大人も利用でき、栄養バランスを考えた、食べ応えのある料理を提供しています。希望の際は、011-707-9923
- 又は rian@asabu.or.jp に連絡を入れて
- 予約をしてください。



コーディネーターの地区活動報告

①ボランティア組織サポートたいゆり事務局訪問継続中！

②拓北・あいの里地区で生活支援講話&助け合いゲーム

① 遡ること令和2年2月、コーディネーターは、サポートたいゆり主催のワークショップに参加しました。太平百合が原地区では、地域の生活支援課題に地区として取り組んでいこうという、素晴らしい活動が早い段階からある一方、なかなか地域住民にその存在が浸透していないというお悩みを抱えていることを知りました。生活支援ニーズの把握方法や、活動の課題について意見交換を行った結果を受け、生活支援コーディネーターの役割の一つでもある、地域が目指す支え合いの形を作るお手伝いできないか、改めて分析を行い、会員の皆さんと一緒に、話し合いの場を創っていくための準備をしておりましたが、残念ながら、コロナウイルス感染拡大防止のため、事務局での相談受付が休止となり、直接お話しできる機会自体がなくなってしまいました。しかし、7月から事務局も再始動し、訪問する機会が増えてきました。相手がどんなニーズ（困り事や必要性を感じること）を感じているのかを把握することは、難しくもあり、しかし想いが伝わると、今までよりも距離が縮まる、そんな大切な機会であることから、下半期は、皆さんと気軽にお話や意見交換できる場面をより増やしていきたいと思っています。

② 介護予防センター茨戸が主催で実施する、介護予防体操を行うすこやか倶楽部にて、「住み慣れた地域でこれからも自分らしく暮らすために」というテーマの生活支援講話と、『助け合いカード』という60種類のサービスの書かれたカードを使って、楽しみながら支え合いのある地域づくりのアイデア探しのできる、疑似体験ゲームを行いました。



◀参加された方は全員女性だったこともあり、「重たい家具の移動」や「除雪」にニーズが集中し、担い手の調整はやはり

困難でした。その他「草むしり」にもニーズは集まりましたが、「慣れているから私やるよ」という心強い意見も。



編集後記 . . .



ホッと一息…

今年の夏は、室内にいる時も、マスクの着用が必須となり、夏の暑さとはまた別の息苦しさを感じた方も多いのではないのでしょうか。前号の発行以降、会議等で複数人が集まる機会も徐々に増加し、およそ半年振りにお目にかかる町内会長さんもいらっしゃいました。コロナウイルスの影響は、様々な方面に影響を及ぼしていることかと思いますが、お一人お一人が自分らしいライフスタイルを送ることができるよう、焦らず、楽しみも感じながら、生活していきたいですね。（北区第2地域包括支援センターエリア担当・中村）

お問い合わせ

〒001-0024

札幌市北区社会福祉協議会 札幌市北区北24条西6丁目北区役所1階 011-757-2482